

平成21年度 神戸市立神港高等学校マネジメントプラン

神戸市立神港高等学校長

常 本 明

1. めざす学校像

「地域に愛され、共に学び、夢を育む神港」

次代の神戸を担う人間育成として、豊かな心と逞しい身体を育み、
コミュニケーション能力や知識・技能を培う学校

- * キャリア教育を踏まえた進路実現の支援と学力向上を図る学校
- * 思いやりの心や規範意識を持ち、明るく活発な生徒を育み、奉仕や社会貢献の心を培う学校
- * 地域に根ざした学校として広報活動、情報発信、連携事業等を積極的に行う学校

2. 中期経営目標と中期行動計画(目標達成の方策) 計画期間:平成 20 年度～22 年度

「めざす学校像」の実現をより確かなものとするため、中期経営目標と中期行動計画を策定する。

中期経営目標	中期行動計画(目標達成の方策)
A. 授業改善に取り組むとともに、意欲的に、自主的に学習する神港生を育成する。同時に生徒のニーズに応える進路指導の充実を図る。	(1)「教育課程の検討」・「授業研究」・「教育環境改善」を3本柱とし実践する。 (2)普通科は、大学入試に対応できる学力向上。商業科・情報処理科は、専門性の高い知識・技術を習得。3科とも授業以外の補習・勉強合宿を行い、学力向上や高次の技能習得を目指す。また、就職に関しては、企業開拓を積極的に行うと同時に、早期内定を目指す。
B. 社会規範やビジネスマナーを習得し神港生としての誇りを持てる生徒の育成。部活動の全国大会出場。	(1)社会規範や校則の遵守。 (2)あいさつ、ビジネスマナーの徹底。 (3)部活動の活性化。全国大会への出場。 (4)ボランティア活動への参加。
C. 地域や保護者に理解と協力を得るために情報発信、他校種との連携など、「開かれた学校づくり」を目指す。	(1)学校PRの充実。 (2)学校自己評価、保護者アンケート、授業アンケート、外部評価等の活用と公表。 (3)小学校、中学校との連携事業の充実。

3. 平成21年度 重点目標と行動計画(取組内容)

重点目標	行動計画 (取組内容)	評価指標
A (1) 学力向上のための授業改善	① 教科研修実施	<ul style="list-style-type: none"> 各学期に1回実施状況 (内容:平成20年度の課題 ア.自主的な学習 イ.家庭学習 ウ.授業規律の改善) 教科会の内容の報告状況
	② 授業公開週間と研究会の充実	<ul style="list-style-type: none"> 全体研修会の実施状況
	③ 生徒授業アンケート	<ul style="list-style-type: none"> 生徒授業アンケート 3課題の指標改善:+10%良くなる
A (2) 各科の特色を明確にし、学力、専門性の高い知識・技術の習得	① 普通科 <ul style="list-style-type: none"> ソーラーコースの改善と活性化 ブロードコース(理系)の定着 ブロードコース(文系)の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ソーラーコース生徒へのアンケート結果 理系育成プログラムの取組状況 大学進学希望者、模試受験年3回
	② 商業科 <ul style="list-style-type: none"> C科プロジェクトの推進 習熟度別授業の研究 先進校視察の実施 	<ul style="list-style-type: none"> C科プロジェクトの推進状況 全商簿記1級、日商簿記2級合格者状況
	③ 情報処理科 <ul style="list-style-type: none"> 国家試験情報処理技術者試験への午前免除制度への取組 集中セミナーの実施 資格取得の推進 小学校との連携事業へ協力 	<ul style="list-style-type: none"> 国家試験情報処理技術者試験合格者状況 アンケート実施 資格取得状況 作成した成果物をHPに掲載
A (3) 進学指導における模試の有効活用。就職指導における職業観の育成	④ 進学 模試の活用 <ul style="list-style-type: none"> 進路指導部による模試受験者に対する事前事後指導を毎回行い、生徒の意識意欲の向上 外部講師を導入 スタディサポートへの全教員参加 	<ul style="list-style-type: none"> 希望進路の実現70% アンケート実施 外部講師の活用状況 教員の理解状況
	⑤ 就職 進路ガイダンスの実施 <ul style="list-style-type: none"> 希望者の早期内定 	<ul style="list-style-type: none"> 年内での内定状況

<p>B (1) 規範意識を高め、マナーの向上を図る</p>	<p>⑥ 服装を正し、時間を守る。 ・生徒会が主体となった活動実施 ・集会時における啓発実施 ・授業開始、終了時の指導推進</p>	<p>・生徒会による実施状況 ・服装、時間についての職員アンケート ・平成 20 年度 6 月 (240 人) 9 月 (314 人) 遅刻、前年度比 10%減</p>
<p>B (2) 部活動の活性化</p>	<p>⑦ 部活動振興 ・顧問、担任との情報交換を密にし、入部率をあげ、部活動に定着 ・活動内容を充実、向上</p>	<p>・部活動入部状況 ・前年度より活動実績ワンランクアップ例 ベスト4→優勝</p>
<p>C (1) 中学校への広報活動の充実</p>	<p>⑧ 中学校新聞のタイムリーな記事の編集計画・中学校訪問 ・3 学科および普通科複数志願制度について説明 ・生徒会が主催するマスコットキャラクターを募集し、より中学生に P R</p>	<p>・年間 5 回程度配布 ・3 学科とも本年度の受検倍率を上回ることを目標 ・マスコットキャラクターへの応募状況</p>
<p>C (2) 他校種との連携の充実</p>	<p>⑨ 小学校との連携充実 ・地域学習や安全学習連携校を、小学校に呼びかけ</p>	<p>・連携校 3 校を目標 ・データ提供校 20 校を目標</p>
<p>C (3) スクールマネジメントの充実と情報発信</p>	<p>⑩ 学校評価、外部評価、保護者アンケート、授業アンケートの実施と結果公表 ⑪ 市入試事務全般の改善の公表 ・原因の分析、採点事務の在り方についてマニュアルを作成</p>	<p>・ホームページの更新月 1 回を目標 ・保護者アンケートの回収率 50%を目標 ・入試事務マニュアルによる共通理解の状況</p>